

4月の新着本 4月 13日(月) 貸し出し開始(予定)

【一般図書】

イマジン?	有川 ひろ	憧れの映像制作の現場に飛び込んだ、良井良助(27歳)。聞き慣れない業界用語が飛び交う現場に戸惑う日々だが、そこは現実と物語を繋げる、魔法の世界だった。
清く貧しく美しく	石田 衣良	30歳・ネット通販大手の倉庫で働く非正規の堅志と、スーパーでパートをする28歳の日菜子。二人はおたがいを守り あって生きていこうと決めた。だが、堅志に正社員登用の話がきたことをきっかけに、日々に少しずつ変化が訪れる。
戦の国 【スタッフおすすめ本】	冲方 丁	『戦国』—日ノ本が造られた激動の55年を、織田信長、上杉謙信、明智光秀、大谷吉継、小早川秀秋、豊臣秀頼ら六傑の視点から描く、かつてない連作歴史長編。
颯風の王	河崎 秋子	明治の世。新天地・北海道を目指す捨造は道中母からの手紙を開く—駆け落ち相手を殺されて単身馬で逃亡し、雪崩に遭いながらも馬を喰らって生き延び、胎内の捨造を守りきった壮絶な人生—やがて根室に住み着いた捨造とその子孫たちは、馬と共に生きる道を選んだ。
やめるときも、すこやかなときも	窪 美澄	欠けた心を抱えたふたりが出会い、お互いを知らないまま、少しずつ歩み寄っていく道のり。変化し続ける人生のなかで、他者と共に生きることの温かみに触れる長編小説。
正体	染井 為人	おまえは誰だ。何者だ。埼玉一家惨殺事件。その少年死刑囚の、脱獄488日を追う!!それは、懺悔か復讐なのか。横溝正史ミステリ大賞出身作家が挑む、社会の歪みに隠された真実。
遠の眠りの	谷崎 由依	生き延びましょう。私たちらしく生きられる世が訪れるまで。昭和初期、女工の絵子は、福井に開業した百貨店の「少女歌劇団」の脚本係をすることに。出会ったのは“看板女優”の“少年”だった—。
デッドライン	千葉 雅也	ゲイであること、思考すること、生きること。修士論文のデッドラインが迫るなか、動物になることと女性になることの線上で悩み、哲学と格闘しつつ日々を送る「僕」。気鋭の哲学者による魂を揺さぶるデビュー小説。
できない相談	森 絵都	ひとがなんと言おうと、わたしはそれを我慢しない。日常の小さな抵抗の物語。人生って、こんなものから成り立っている。そんな気分になる極上の小説集。
黒武御神火御殿 三島屋変調百物語六之続	宮部 みゆき	そなたの罪を告白せい 恐ろしくもいとおしい極めつきの怪異と不思議。おちかに代わり、新たな聞き手は富次郎。心揺さぶる江戸怪談、新章突入—宮部みゆきのライフワーク新たな(変わり百物語)の幕が開く!

☆ NHKテレビテキスト「きょうの料理4月号」は閲覧できます。

☆ 児童図書・絵本は、別途掲示しています。

なお、5月新着本貸出日(5月 9日)から貸出いたします。